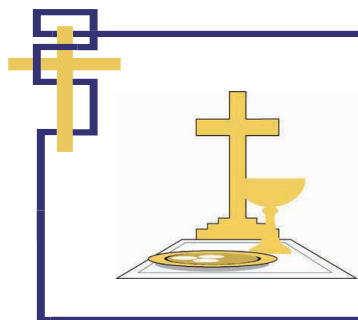




広報 なかわだ

第438号

2016年11月6日

2016年11月

中和田カトリック教会
広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel. (045) 803-6141
<http://nakawada-catholic.com>

グレゴリアン（グレゴリオ聖歌） レクイエム

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

中和田カトリック教会は横浜市の西部に位置していて、地下鉄ブルーラインの立場（タテバ）駅から徒歩で数分のところにあり、40年ほど前に建てられた時は畑の中でしたが、交通の便が良くなり、まわりには大スーパー、マンション、アパートが立ち並び、昔の面影は将来鎌倉道の拡張予定で残されている畑くらいです。

戸塚区から独立して泉区になり、この地区にはカトリック教会以外の教会があり、毎年区民クリスマス会が合同で盛会に行われています。今年は、12月22日に泉公会堂に決まり、合同の聖歌隊がグレゴリアンのクリスマス聖歌を練習しています。

11月はカトリック教会では死者の月とし、西暦900年頃からこの世から去った人たちのために祈る日が定められ、毎年11月2日にはミサ（キリストの最後の晩餐式）が捧げられ、レクイエム〔ラテン語〕一死者のための聖歌一が歌われます。

主よ、この世から去った人たちに永遠の安らぎをお与えください。



伝説では、聖霊を表象する鳩がグレゴリウス1世に靈感を与え、グレゴリオ聖歌を書き取らせた。



日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
2	水	祭日ミサ (9:30)	死者の日	聖書の会 (10:00)
4	金	初金ミサ (9:30)	初金	
6	日	主日ミサ (9:00)	年間第32主日 七五三祝賀	
9	水	祝日ミサ (9:30)	ラテラン教会の献堂〔祝〕	聖書の会 (10:00)
11	金	週日ミサ (9:30)		
12	土			教会委員会
13	日	主日ミサ (9:00)	年間第33主日	合同ミサ@原宿 (11:00)
16	水			聖書の会 (10:00)
18	金	週日ミサ (9:30)		
20	日	主日ミサ (9:00)	王であるキリスト〔祭〕	みんなの会
23	水			聖書の会 (10:00)
25	金	週日ミサ (9:30)		
27	日	主日ミサ (9:00)	待降節第1主日 子どもミサ	

※神父様休暇 11月28日～12月7日

～ 中和田の風 ～

「地域に根差し必要とされる教会」 繋がりは力

中和田のオルガニストの一人でいらっしゃる森田和美さんに（４６才）にお話を伺いました。

▲幼児洗礼だそうですが、子供の頃の教会の思い出をお話ください。

⇒普段の日曜学校は厳しさを感じることもありましたが、夏休みの合宿、特に高校生になって学連（カトリック学生連盟）に入って、教会内外の友人、先輩リーダーたちと一緒に過ごした体験は貴重な思い出です。中和田で子どもの頃を一緒に過ごした仲間とは、今でも年に一度は集まって近況を語り合ったりしています。最近はSNS（ソーシャルネットワークサービス）の普及により、学連の仲間としばらくぶりに繋がることができ、共通項があることのすごさを感じています。

▲ソーシャルワーカー（社会福祉士、精神保健福祉士）の経験を踏まえ、現在大学の現代福祉学部で後輩育成に当たりながら研究もなさっていますが、具体的にどのようなことをなさるのです？

⇒障がい者福祉施設、高齢者施設、児童福祉施設、社会福祉協議会、行政機関等に従事するソーシャルワーカー育成のため、主に、ソーシャルワーク実習・演習の指導をしています。昨今、社会的弱者といわれる方々の命の尊厳が軽んじられる悲しい事件が目立ちますが、まさにそういった風潮は知識がないことによる「差別・偏見」から起こっているのではないかと考えております。このような事件が起きる前から私は「障がい」に関する理解、知識を広めること、いわゆる「普及啓発活動」が大切だと考えており、「福祉教育」「メンタルヘルスリテラシー」をテーマに研究を進めています。

社会的弱者も社会の一員として共に生きられる社会が実現されるための教育は重要だと思います。実際にソーシャルワーカーと教員が一緒になり、小学校の子どもたちに「こころってなんだろう」「こころってどこにあるの？」と問いかけ、自分の心に向き合い、考える体験を通じて、他者の心にまで思いをはせる授業を行っている学校もあります。このような学校教育上での活動はますます必要ではないでしょうか。

▲いつ頃から今のお仕事に就きたいと思われましたか？動機をお聞かせください。

⇒最初は中学生の時から教会のオルガンを担当していたこともあり、音楽の先生になりたいと思っていました。しかし、最終的に福祉の道に進みたいと考えるようになったのは、高校生の頃にあるきっかけがあり、困っている人に寄り添い、これからを一緒に考えていく仕事をしたいという思いを持ったからです。？ソーシャルワーカーは今後ますます必要になってくる人材だと思います。しかし、せっかく就いた職を離れたり、その職に就くことを希望する人が減っているという現状もあり、若手人材育成の責務を感じています。

▲当教会は再建に向けて始動しております。当教会を担う若手として将来、どんな教会が望まれますか？

⇒信徒であろうとなかろうと、地域に根差し必要とされる、誰もが安心して集える、心の拠り所としての教会共同体になればいいですね。具体的には一般の方たちも参加しやすいコンサート、講演会、勉強会などが催され、そこで良い出会いがある、それが教会のあるべき姿ではないでしょうか。

私たちの年代は生まれ育った地域を離れている人が多いですが、必要な時には結集して力になることができる、その心づもりはできていると、会うたびに話題にしています。離れていても心は中和田カトリック教会にきちんとあると言えるのではないのでしょうか。

第 5 地 区 共 同 宣 教 司 牧 委 員 会 報 告

9月25日（日）午後、今年度第3回目の標記委員会が大船教会にて行われました。

まず、横浜教区懇談会（10／1～2・軽井沢）開催にあたり、第5地区からはマルコ神父様ほか3名が出席し、他の地区の代表の方々と共に共同宣教司牧の現状や課題について、司教様を囲んでお話し合いが行われることが報告されました。

続いて「・・・する力を育てる」の各3部門からの報告が行われ、「伝える」部門からは家庭における信仰教育の重要性についての課題が、「証しする」部門からは各小教区の課題を持ち寄り集いの計画などが報告されました。

また、女子修道会から、12月11日（日）に大船教会でミサに引き続いて「祈りの集い～黙想会～」を行うので皆様のご参加をどうぞというお誘いがありました。回勅「ラウダート・シ」を元に、「共に暮らす輪を広げよう」がテーマだそうです。

その他各教会の行事予定（省略）やバザーの予定などが伝えられましたが、バザーのひとつの新しい方向として、大船教会では高齢化などで開催が困難になり、「ふれあい広場」という形で地域の施設に開放して、それらの施設の活動紹介の場として応援していくことになったという報告がありました。

（宣教 岩崎 好愛）

バザーが開催されました！！

10月23日（日）晴天に恵まれ、毎年恒例のバザーが開催されました。
ご来場いただいた皆様、ご奉仕いただいた皆様、ありがとうございました。



静岡県教会訪問バスツアー開催（中和田カトリック教会再建のための）

9月30日、28名の参加で、天候にも恵まれ、静岡県の3つの教会を訪問しました。途中多少の渋滞がありましたが、みなさんの目は輝いていました。

掛川教会、焼津教会、三島教会は、いずれも10年以内に建てられ、中和田教会と同規模のカトリック教会です。3教会ともに平屋で、広い敷地に建てられ、安全性、機能性、デザイン性で、建物全体、聖堂、香部屋、集會室、司祭室、玄関ホールなどが工夫されていました。

掛川教会では、建設委員など4名の方が「設立の経緯」を説明してくださり、

設立決定までのビジョン作りですべての人の意見をしっかり聞くという姿勢、設計図を信者に公開して検討、資金繰りの工夫、設立過程で東日本大震災などの諸問題への対応などについて理解を深めることができました。

焼津教会と三島教会は、あまり時間が取れず、説明もほとんど聞けませんでした。建物の構造やデザインを見ることができました。三島教会の設計者は戸塚教会の設計者と同じでした。

参加者のみなさんは、実際の見学を通して中和田教会の再建に向けて具体的なイメージをふくらますことができたことと思います。

（広報 滝川 清一）



2016/9/30

委員会だより

(文中敬称略)

△10月9日(日) 12名出席▽

■日野神父様のお話

・いよいよ教会再建のためのバザーの月になり、準備が進められています。リサイクル品の収集や売り物の準備に、皆様のご協力よろしくお願ひします。

■各グループからの報告

●副委員長(岩崎)

・第5地区の共同宣教司牧委員会の報告です。「伝える部門」では、子ども信仰を育てるために、「侍者の会」を合同で試みてはという話が出ています。「証し部門」からは、10月31日に藤沢教会で芹沢神父様と小教区の福祉部門担当者が、活動の現状や課題やご意見等を共有し共に考えたいという依頼が来ている。「祈り部門」では、大船教会で、12月11日に「祈りの集い」を行う。

・11月19日(土)に戸塚教会で、湘南キリスト教セミナーが行われる。

●典礼(小野(雅))

・10月～12月の典礼暦の確認。10月17日～21日は、日野神父様の黙想会のため、11月28日～12月7日は、

神父様の休暇のためミサ等の予定が変わる。10月30日のミサ後に「教会の祈り」について、日野神父様にご参画いただいて、1時間ほど説明とCDを聞く場を設ける。

・「墓参の祈り」と「追悼ミサ」のしおりを新たに作成した。

・11月13日に七五三ミサを中和田教会で、続いて3教会合同で原宿教会にて行う。該当者は、3人いる。

注：その後、七五三祝賀は次の日程に変更された

11月6日 9時の中和田主日ミサ、
11月13日 3教会+修道院合同ミサ、

●財務(甲斐)

・9月分の一般会計、建設会計、愛の献金の会計報告が行われた。

・新たに現金盗難保険に加入して、保険料を支払った。

・建設会計の特別献金を頂いた。

●福祉(阿部)

・ホームレス支援に、米、みそを戸塚教会に送った。

・ホームレスの方がロザリオやおメダイを喜ばれるので、不要のものがありましたら、ご寄付願ひたい。入れる籠を用意しました。

●建物を考える会・営繕(五十嵐)

・香部屋のエアコンのリモコンが使用不能なので、新しくする。

●広報(武田(幸))

・原稿依頼(締切10月26日)

●総務(小山(恭))

・11月のスケジュール確認。10月17日～21日は、神父様が軽井沢黙想会に行かれるため、また11月28日～12月7日は休暇のために不在です。

・来年度の委員等の改選の時期なので、各グループで話し合って総務に変更希望届けを出して欲しい。

●みんなの会(今井)

・8月28日と9月18日にエプロン会と共催でサロンを開いた。

・10月16日に、集会所でサロンを行う予定。テーマがあれば提案してほしい。

●エプロン会(岩渕委員長代理)

・バザーの予定と分担表を貼ったのでよろしく願ひします。前日準備は、男手が必要なので、よろしく願ひします。その後、主日のミサがあります。

●建設委員会(岩渕委員長)

・建物関係、資金などの重点項目について、検討している。教区から、2、3人見えて、時々拡大建設委員会に加わって検討する。まず、林さんが来週見えて指導してください。

■その他報告事項

・月修資料が配布された。

・「横浜地区聖歌の集い」が来年の5月28日に中和田教会で行われる。

■討議事項

・来年度の委員半数改選にむけて各グループで話し合い、変わる方は希望表を10月末までに総務に出す。11月中に地区集会を開く。

・各グループでパソコン内のファイルのバックアップをしておいてほしい。

・神父様不在時の留守番当番を決めた。以上

(次回委員会 11月12日(土))

13日は3教会合同ミサのため)

